

ロータリー家族月間にあたって 横糸を紡ごう 未来のために!!

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

泉 博朗

(大阪帝塚山RC)



ロータリー家族月間

12月はロータリー家族月間であります。ロータリアンの実際の家族以外に、ロータリー財団学友、GSEアルムニ会、ローターアクト、インターアクト、ローテックス、ライラ、青少年交換学生、米山奨学生、米山学友等ロータリープログラムに係わった方々もロータリーファミリーと位置付けております。つまり、ロータリアンのみならず、ロータリーファミリーと共に、ロータリー活動を行うことを強調するということでもあります。これは、ロータリーファミリーとロータリアンが共通の意識を持つということでもあります。日ごろは、それぞれの活動を通じて奉仕活動やプログラムを実施しているわけですが、それぞれの領域をこえて、共通の意識を持つ事を強調しようということでもあります。

ロータリーの活動、ロータリーの組織、ロータリークラブは大変強固なものであります。その強固な存在が横糸でつながれば、鉄壁のものになれるわけでもあります。その行事が、地区大会や各IMであります。

また本年度はゲイリーホアンRI会長の推奨事業でありますロータリーデーを2015年5月5日に中之島公会堂付近で、ロータリーファミリーの皆様と、献血、危険ドラッグ撲滅、国際交流など、クラブの枠を越えた「ロータリーフェスティバル」を行います。多くのロータリーファミリーが集うことを願っております。もちろん、決して12月の家族月間だけ意識すればよいという事ではなく、常にそのことは意識をいたさなければなりません。

青少年に対しては、家族の様に、常に意識をもち、私たちの思いを伝えていかなければなりません。皆様の情熱をロータリーファミリーの方々に伝えていただきたいのです。共に手を取り合って進んでいかなければなりません。「修身齐家治国平天下」という言葉があります。ロータリーファミリーと共に大義を成就しましょう。いまこそ横糸を紡ぎ、共に手をつなぎ、友垣を築き、「Light up ROTARY」を実践しようではありませんか。